

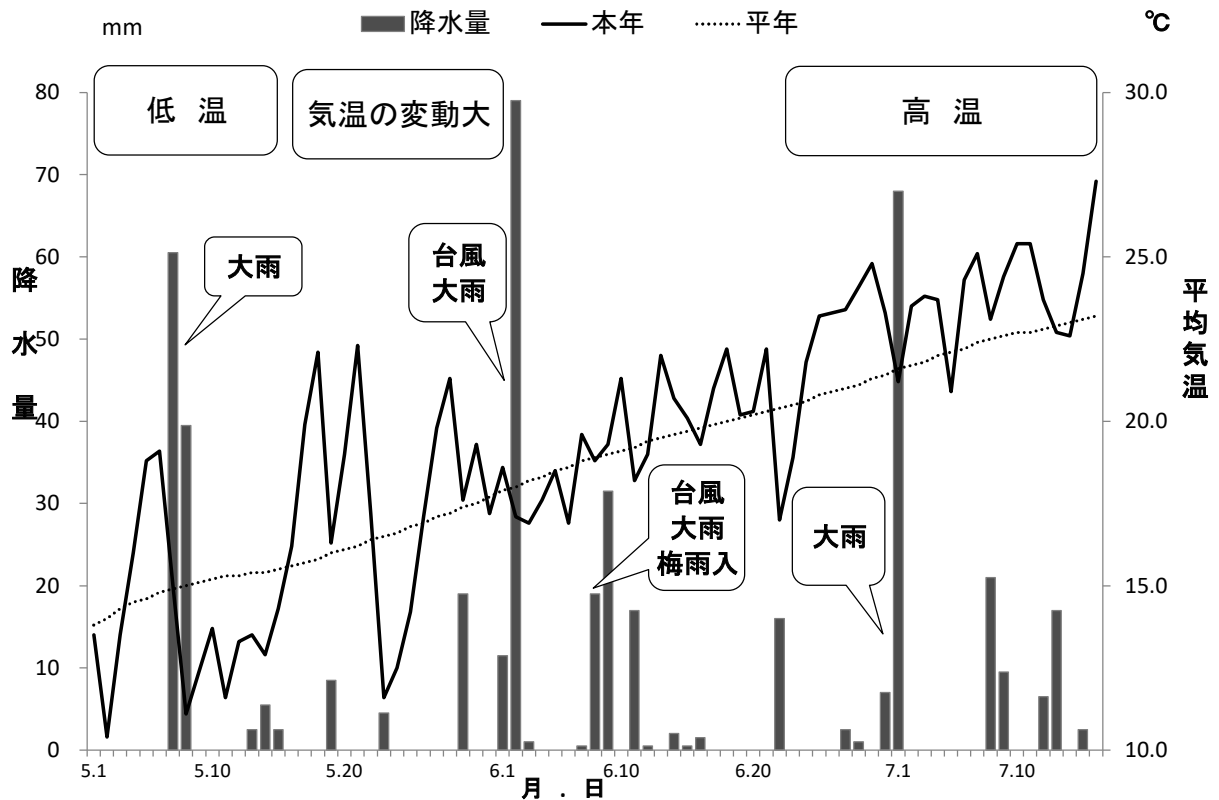
# 令和5年 作物技術普及情報 第11号

## (水稻の生育状況・出穂予測等について)

### 1 気象状況

6月下旬から高温傾向になっています。7月13日気象庁発表の1か月予報では、向こう1か月の気温は高いと予想されています。

令和5年 気象経過(穂高アメダス 5月1日~7月16日)



## 2 水稻の生育状況について

- 7月16日現在のDVIによる水稻生育予測では「あきたこまち」「コシヒカリ」の生育は平年より2～3日早と推定しています。

標高別、田植え時期別の生育状況については、別添「松本地域における発育指数（DVI）による水稻生育予測」をご覧ください、追肥作業等にご活用ください。

安曇野市 豊科 標高550m 5月15日植(稚苗)の場合											
コシヒカリ 稚苗	DVI	幼穂長 2mm の実測日	幼穂長 10mm の予測日	出穂期 の予測日	あきた こまち 稚苗	DVI	幼穂長 2mm の実測日	幼穂長 10mm の予測日	出穂期 の予測日		
	本年	0.755	7月13日	7月20日		8月5日	本年	0.866	7月3日	7月10日	7月25日
	平年	0.712	7月16日	7月23日		8月8日	平年	0.834	7月5日	7月13日	7月27日
	平年差	3日早				平年差	2日早				

## 3 高温障害対策（7月後半のポイント）について

7月後半のポイントは「黄化させすぎない適期・適量穂肥」です。

穂揃期に葉色がさめすぎると、胴割米発生の原因にもなります。

「松本地域における発育指数（DVI）による水稻生育予測」をご活用いただき、追肥時期を失しない様に適期・適量の穂肥をお願いします。